

平成 30 年 12 月 19 日
企画振興部地域振興課
(課長)藤森茂晴
(担当)渡邊卓志 関取秀樹
電話:026-235-7023(直通)
026-232-0111(内線 3795)
026-235-7397
chiiki-support@pref.nagano.lg.jp

地域振興局長からの提案、意見等の反映状況

(平成 31 年度当初予算要求時点)

※予算要求段階での状況を取りまとめたものであり、今後の予算編成等における検討により内容が変わる可能性があります。

長野県
平成 30 年 12 月

□平成31年度に向けた提案、意見等の概要

1 事業提案

○提案数 18件 <予算関係 17件・制度関係 1件>

・しあわせ信州創造プラン2.0の地域計画を踏まえた地域課題解決への提案

(上伊那:高・大・地域連携による国際貢献・国際交流、南信州:民俗芸能の継承・発展のための財源確保、木曾:観光振興・御嶽山の安全対策、松本:空港を活用した観光地域づくり・近代化遺産の観光資源化 など)

・地域振興局同士や県境を越えて連携した共同提案

(北アルプス・長野・諏訪・松本・北信:サイクルツーリズム、北信・北アルプス・長野:雪対策支援)

2 意見・要望

○意見・要望数 29件 <予算関係 15件・事業対象の拡大 12件・事業継続 2件>

・森林づくり県民税を活用した地域課題の解決への要望

(上田:河畔林整備の充実、木曾:観光地の森林整備の充実、松本:景観やライフラインへの影響解消のための枯損木の処理)

・地域の取組が全県的な取組に広がることで県全体の効果につながる要望

(佐久・北アルプス:農水産物の地消地産の推進、北アルプス:つながり人口の創出、水田水位センサーを活用した酒米生産方法の確立など)

・昨年度から継続している地域課題の解決への拡充要望

(佐久:水産物の地消地産の推進、カラマツの主伐・再生林による平準化、街道整備への要望)

<提案、意見等に当たっての考え方>

地域の意向を反映したもので、主たる効果が当該地域に発現するもののうち、下記の視点から提案、要望を行ったものです。

<視点>

1 事業提案

・複数の事業を地域の目線から一体的に実施する提案

(複数の予算(事業)の中には、地域振興推進費や元気づくり支援金などの活用を想定する事業も含む。)

2 現行事業への意見・要望

・平成30年度に部局が実施している現行事業の予算に対する改善意見・要望

(地域の取組が全県的な取組に広がることで県全体の効果につながる提案を含む)

地域振興局長からの事業提案への対応状況＜H31 当初予算要求時点＞

【事業提案】

地域振興局	提案項目	提案概要	部局の対応	担当部課(室)名
上田	管内企業への就職促進のための各教育段階における一体的な取組	<p>◆上田地域出身者及び現在上田地域に居住する県外出身学生に管内企業及び地域の魅力を伝達することにより、管内企業への就職の促進を図ります。</p> <p>≪パッケージ化の内容≫</p> <ul style="list-style-type: none"> ○信州学・上田学講座の実施 ○地域企業を紹介する教材の作成 (元気づくり支援金を想定) ○関係団体と連携したインターンシップの強化など 	<p>○「管内企業への就職促進のための各教育段階における一体的な取組」の提案については、上田地域振興局管内での試行的な取組の成果を検証しながら、信州学の全県的な展開の必要性や内容などを検討します。</p> <p>○企業及び地域の魅力を伝達することについては、大学生等を対象に、優れた技術者の技や地域企業を身近に感じてもらう講座の中で対応が可能となるよう予算要求しています。</p> <p>・信州・未来のひとづくり塾事業 10,428 千円</p>	<p>県民文化部 高等教育振興課</p> <p>産業労働部 人材育成課</p>
諏訪	「諏訪湖を活かしたまちづくり(諏訪湖創生ビジョン)」の推進	<p>◆諏訪湖の水環境保全を統合的に推進し、湖辺面活用・まちづくりと一体的に進めることで、「泳ぎたくなる諏訪湖」「シジミが採れる諏訪湖」「誰もが訪れたいくなる諏訪湖」の実現をめざします。</p> <p>≪パッケージ化の内容≫</p> <ul style="list-style-type: none"> ○貧酸素水塊の発生・拡大条件の分析 ○貧酸素、水質浄化に係る測定、調査研究 ○ナノバブルを活用した貧酸素・底質改善手法の検証 ○魚食性鳥類の管理に向けた取組 ○諏訪湖の浄化対策 ○諏訪湖の水辺整備推進 ○諏訪湖サイクリングロードの整備 ○水辺の昆虫モニタリング(地域振興推進費を想定) ○サイクルツーリズムの推進 (地域振興推進費を想定) ○ヒシの除去体験及びヒシの実活用推進事業 (一部、地域振興推進費を想定) 	<p>○『「諏訪湖を活かしたまちづくり(諏訪湖創生ビジョン)」の推進』の提案については、下記の事業の中で対応が可能となるよう予算要求しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・諏訪湖環境改善事業 : 貧酸素水塊の発生・拡大条件の分析事業 8,745千円 : 貧酸素、水質浄化に係る測定、調査研究 5,528千円 : ナノバブルを活用した貧酸素・底質改善手法の検証 12,768千円 : ヒシの除去体験事業 514千円 ・魚食性鳥類の管理に向けた取組 2,516千円 ・諏訪湖の浄化対策、水辺整備推進及びサイクリングロードの整備については、国の交付金事業の継続を要望するとともに、道路及び河川関連県単事業の中で対応可能な事業量を検討した上で予算要求しています。 	<p>環境部 水大気環境課</p> <p>農政部 農業技術課 園芸畜産課</p> <p>林務部 森林づくり推進課 鳥獣対策・シビエ振興室</p> <p>建設部 道路管理課 河川課</p>

地域 振興局	提案項目	提案概要	部局の対応	担当部 課(室)名
諏訪	「八ヶ岳・霧ヶ峰の魅力を活かした地域づくり」の推進	<p>◆八ヶ岳・霧ヶ峰の魅力を活かした地域の活力を創出するため、特色ある観光素材の広域展開や地域の生態系・景観の保全等を一体的に推進します。</p> <p>≪パッケージ化の内容≫</p> <ul style="list-style-type: none"> ○森林の整備 ○登山道等の整備 ○霧ヶ峰自然保護センターのエコツーリズムの拠点としての機能強化 ○鉢巻道路沿線の里山整備支援 ○道路環境の整備 ○ユニバーサルツーリズムの推進 (地域振興推進費を想定) ○サイクルツーリズムの推進 (地域振興推進費を想定) ○農畜産物の魅力発信(地域振興推進費を想定) ○有害鳥獣対策(地域振興推進費を想定) 	<p>○『「八ヶ岳・霧ヶ峰の魅力を活かした地域づくり」の推進』の提案については、下記の事業の中で対応が可能となるよう予算要求しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光地等魅力向上森林景観整備事業 35,000千円 ・自然環境整備支援事業 61,058千円 ・登山道等緊急整備支援事業 2,865千円 ・民間との協働による山岳環境保全事業 1,744千円 ・信州ネイチャーセンター構築事業 24,293千円 <p>・里山整備については、対象地域が里山整備利用地域の認定を受けた上で、県民協働による里山整備・利用事業を活用できるよう検討していきます。</p> <p>・道路環境の整備については、道路関連県単事業の中で対応可能な事業量を検討した上で予算要求しています。</p>	<p>環境部 自然保護課</p> <p>林務部 森林政策課</p> <p>建設部 道路管理課</p>
上伊那	「グローバル上伊那」リーディングプロジェクト	<p>◆本年3月に本部を駒ヶ根市に移転した(公社)青年海外交流協会(JOCA)や(独)国際協力機構(JICA)などと連携し、国際交流の拡大、共生のまちづくり、市街地の活性化を一体的・有機的に進めるとともに、高・大・地域連携による国際貢献・国際交流に取り組むことでグローバル地域「上伊那」をめざします。</p> <p>≪パッケージ化の内容≫</p> <ul style="list-style-type: none"> ○魅力的な街なか空間づくりモデル事業 ○信州大学(農学部)等と連携した国際貢献・国際交流事業 ○多世代交流・誰でもいつでも学べる社会づくりモデル事業(元気づくり支援金を想定) ○地域レベルでの国際交流 (元気づくり支援金を想定) ○地域を担うグローバル人材育成事業 (地域振興推進費を想定) 	<p>○『「グローバル上伊那」リーディングプロジェクト』の提案については、下記の事業の中で対応が可能となるよう予算要求しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・魅力的な街なか空間づくりについては、「信州地域デザインセンター」の設置費用を予算要求しており、市町村と協働して進めていきます。 ・信州大学(農学部)等と連携した国際貢献・国際交流事業については、事業実施にあたって必要な情報提供、助言等を行うとともに、教育委員会の国際交流に関連する事業の中で対応可能か検討していきます。 	<p>県民文化部 国際課</p> <p>建設部 都市・まちづくり課</p> <p>教育委員会事務局 教学指導課</p>

地域 振興局	提案項目	提案概要	部局の対応	担当部 課(室)名
南信州	南信州地域における航空機産業の振興	<p>◆「産業振興と人材育成の拠点」の機能を最大限発揮するとともに、企業や研究機関の戦略的な誘致を進めます。</p> <p>《パッケージ化の内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○航空機産業関連フォーラムの南信州地域での開催 ○拠点事業を統括するコーディネーターの派遣 ○航空機産業の振興を推進する非常勤特別職の設置 ○信州ものづくり産業応援助成金内容の拡充 	<p>○「南信州地域における航空機産業の振興」の提案については、下記の事業の中で対応が可能となるよう予算要求しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アジア No.1 航空宇宙産業クラスター形成特区を契機とした参入企業拡大事業 7,581 千円 ・コーディネーターの派遣については、事業推進リーダーや工業技術総合センターマネージャーを配置しています。 ・非常勤特別職の設置については、既存の制度を活用することで対応が可能です。 ・信州ものづくり産業応援助成金については、制度を見直していく中で拡充の必要性について検討を行います。 	産業労働部 産業立地・ 経営支援課 ものづくり振興課
南信州	南信州地域におけるシードルの振興	<p>◆リニア新時代に向け、地域の新たな特産品として「シードル」を振興することにより、農業、食品製造、観光の「三位一体となった産業振興」をめざします。</p> <p>《パッケージ化の内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○信州地酒振興事業の対象にシードルを追加 ○食品関連産業経営力アップ推進事業(国内外販路開拓推進事業)の対象にシードルを追加 ○補助事業等を活用した施設整備への支援、農業者等に対する相談及び指導助言 ○地消地産の推進(元気づくり支援金を想定) 	<p>○「南信州地域におけるシードルの振興」の提案については、下記の事業の中で対応が可能となるよう予算要求しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既存のワイン等のPR事業や醸造セミナー、県産品商談会等を活用することにより、シードルの品質向上、PR及び販路の開拓を支援していきます。 なお、県内で開催している長野県産品商談会では、今年度、出展品目を見直し、シードルを含むアルコール商品を出品可能としています。 ・施設整備への支援、農業者等に対する相談及び指導助言については、信州農業6次産業化推進事業の中で対応が可能となるよう予算要求しています。 	産業労働部 産業立地・ 経営支援課 ものづくり振興課 日本酒・ ワイン振興室 農政部 農業政策課 農産物マーケ ティング室

地域 振興局	提案項目	提案概要	部局の対応	担当部 課(室)名
南信州	南信州地域における民俗芸能の継承・発展	<p>◆地域全体で民俗芸能の継承を支援する体制整備と機運醸成を図り、将来的には南信州地域が民俗芸能の交流、研究の全国的な拠点となることをめざします。</p> <p>《パッケージ化の内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ふるさと信州寄付金(ふるさと納税制度)の使途メニューに民俗芸能の継承・活用支援を追加 ○南信州民俗芸能パートナー企業制度の充実 (地域振興推進費を想定) 	<p>○「南信州地域における民俗芸能の継承・発展」の提案については、現在、ふるさと信州寄付金の使途メニューの見直しをしているところであり、その中で提案の内容について検討します。</p>	<p>総務部 税務課</p> <p>教育委員会事務局 文化財・ 生涯学習課</p>
木曾	木曾地域の観光振興	<p>◆御嶽山噴火災害以降減少傾向にある観光客数の回復を図るため、木曾の観光資源を活かした施策展開を一体的に推進します。</p> <p>《パッケージ化の内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○御嶽山山頂登山再開を受けた情報発信等 ○御岳県立公園計画の改定関係 ○木曾路の眺望景観・歩ける中山道の整備と情報発信 (一部、地域振興推進費を想定) ○観光地域づくり戦略プロジェクトに基づく事業の実施 (元気づくり支援金を想定) ○人材育成、星空観察会等の実施 (地域振興推進費を想定) 	<p>○「木曾地域の観光振興」の提案については、下記の事業の中で対応が可能となるよう予算要求しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木曾観光復興対策協議会(負担金事業) 20,000 千円 ・御岳県立公園計画の改定については、引き続き、地域振興局と連携・協議の上、対応してまいります。 ・木曾路の眺望景観・歩ける中山道の整備については、道路及び河川関連県単事業の中で対応可能な事業量を検討した上で予算要求しています。 	<p>環境部 自然保護課</p> <p>観光部 観光誘客課</p> <p>建設部 道路管理課 道路建設課 河川課</p>
木曾	御嶽山安全対策の推進	<p>◆御嶽山を訪れる観光客・登山者の安全性向上を図るため、関係施設等の整備と火山防災知識の普及啓発を一体的に展開します。</p> <p>《パッケージ化の内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○シェルターの設置・山小屋の整備 ○登山道の整備 ○防災訓練・学習会の実施 ○安全パトロールの実施(元気づくり支援金を想定) ○防災教育(視察等)の実施 ○寄付講座の実施 	<p>○「御嶽山安全対策の推進」の提案については、下記の事業の中で対応が可能となるよう予算要求しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・火山避難施設整備支援事業 7,000 千円 ・登山道等緊急整備支援事業 6,453 千円 ・火山防災協議会事業(運営費負担金) 550 千円 ・御嶽山火山マイスター制度支援事業 750 千円 ・名古屋大学御嶽山研究施設設置事業 11,083 千円 	<p>危機管理部 危機管理防災課</p> <p>環境部 自然保護課</p>

地域 振興局	提案項目	提案概要	部局の対応	担当部 課(室)名
木曾	木曾管内町村の広域連携	<p>◆木曾管内町村間の連携や県の支援・補完による地域の 実情に即した広域連携の取組を推進します。</p> <p>《パッケージ化の内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○移住定住の促進 ○眺望景観の整備促進 ○公共交通の維持・改善 ○子育ての支援 	<p>○「木曾管内町村の広域連携」の提案については、「市 町村の広域連携推進事業」において対応可能な事業 量を検討した上で予算要求しています。</p>	企画振興部 市町村課
木曾	木曾地域の林業振興	<p>◆木曾地域の林業の高度化・生産性向上に向けた木材 製品の高付加価値化と林業人材の育成を一体的に推 進し、林業の振興を図ります。</p> <p>《パッケージ化の内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○木材産業施設の整備支援 ○経営・製材品販路拡大等の支援 ○品質向上・県産材普及の活動支援 ○人材育成拠点フォレストバレーの形成 ○地消地産による木の香る暮らしづくり ○木曾地域木材産業振興対策推進事業 (地域振興推進費を想定) ○木曾の木材の強み検証結果の普及啓発 (元気づくり支援金を想定) ○林業教育遺産の収集・情報発信 (地域振興推進費を想定) 	<p>○「木曾地域の林業振興」の提案については、下記の 事業の中で対応が可能となるよう予算要求していま す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木材産業成長産業化促進対策事業 383,394千円 ・地域木材産業活性化推進事業 木材産業等高度化推進資金貸付金 184,000千円 ・中小企業海外・国内販路開拓助成事業 8,950千円 ・信州の木ブランド強化促進事業 900千円 ・長野県林業大学校グレードアップ事業 8,398千円 ・地消地産による木の香る暮らしづくり事業(子どもの 居場所等) :「子どもの居場所」木質空間整備事業 23,750千円 :木工体験活動支援事業 8,550千円 	産業労働部 産業立地・ 経営支援課 ものづくり振興課 林務部 信州の木活用課 県産材利用推進室

地域 振興局	提案項目	提案概要	部局の対応	担当部 課(室)名
松本	信州まつもと空港の利用促進と 空港を活用した観光地域づくり	<p>◆空港を起点に、利用者にとって魅力ある二次交通やプレミアム感のある体験型コンテンツなどによる割高感が少なく満足度の高いモニターツアーとプロモーションを行うとともに、空港施設や周辺の整備により空港の魅力向上と利用促進を図ります。</p> <p>《パッケージ化の内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ターニングパッド(航空機が方向転換するための転回区域)の整備 ○信州まつもと空港周辺道路・関連広域道路、道路維持修繕・沿道美化、河川内立木伐採等の環境整備 ○松本平広域公園の整備 ○信州まつもと空港発着によるモニターツアー (地域振興推進費を想定) ○レンタカー利用促進キャンペーン (地域振興推進費を想定) ○貸切観光タクシーのプロモーション (地域振興推進費を想定) ○緑化フェア期間限定松本地域周遊スタンプラリー (地域振興推進費を想定) 	<p>○「信州まつもと空港の利用促進と空港を活用した観光地域づくり」の提案については、下記の事業の中で対応が可能となるよう予算要求しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・滑走路端安全区域概略検討事業 22,000 千円 ・空港周辺道路・関連広域道路、沿道美化等の環境整備、松本平広域公園の整備については、国の交付金事業の継続を要望するとともに、道路及び河川関連県単事業の中で対応可能な事業量を検討した上で予算要求しています。 	<p>企画振興部 交通政策課松本空 港利活用・国際化 推進室</p> <p>建設部 道路管理課 道路建設課 河川課 都市・まちづくり課</p>
松本	地域の特色を活かした観光振興 ～近代化遺産の観光資源化～	<p>◆歴史的・文化的な資源に恵まれた地域の特性を活かし、近代化遺産の観光資源化に向けた取組を行います。</p> <p>《パッケージ化の内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○牛伏寺と牛伏川階段工との連携 ○芦澤石積堰堤(麻績村)の整備 ○近代化遺産のネットワーク化による情報発信 (地域振興推進費を想定) ○あづみ野やまびこ自転車道の整備と利用促進 (地域振興推進費を想定) 	<p>○「地域の特色を活かした観光振興」の提案については、下記の事業の中で対応が可能となるよう予算要求しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・牛伏川階段工、芦澤石積堰堤の整備については、国の交付金事業の継続を要望しています。 	<p>建設部 砂防課</p>

地域 振興局	提案項目	提案概要	部局の対応	担当部 課(室)名
松本	上高地へ訪れる観光客の満足度 向上対策	<p>◆上高地へ訪れる登山客や観光客の満足度の向上と安全の確保を図るため、登山相談所の整備や遊歩道の改修などを地域と協力して一体的に推進します。</p> <p>《パッケージ化の内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○横尾登山相談所の整備 ○携帯電話・ネット回線の整備 ○遊歩道の改修 ○公衆トイレの改修 	<p>○横尾登山相談所の整備や携帯電話・ネット回線の整備については、引き続き、地域振興局や市町村及び山小屋関係者等と協議・検討してまいります。</p> <p>○遊歩道及び公衆トイレの改修については、国に対して適宜要望を行ってまいります。</p>	<p>危機管理部 危機管理防災課</p> <p>企画振興部 情報政策課</p> <p>環境部 自然保護課</p> <p>観光部 山岳高原観光課</p>
北アル プス	サイクルツーリズムの推進 ～ナショナルサイクルルート認定 を目指して～	<p>◆北アルプス地域のサイクルツーリズム環境の整備を行うとともに、全県統一の情報発信や気運醸成、地域間連携強化に取り組み、自転車観光を全県的に推進します。</p> <p>《パッケージ化の内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○サイクリングモデルコースを中心にした走行環境整備事業 ○情報発信・状況調査事業 <ul style="list-style-type: none"> ・サイクルツーリズムに関する一元的な情報発信サイトの構築・運営 ・本県を訪れるサイクリストのニーズ(動向)調査 ○サイクリスト歓迎気運醸成事業～自転車と自動車の共存～ ○サイクリスト歓迎気運醸成事業～サイクリストに優しい宿の増加～ ○アクセス性改善事業～JR 大糸線を活用した「輪行」の推進～ 	<p>○「サイクルツーリズムの推進」の提案については、局の要望を積極的に踏まえ下記の事業の中で対応が可能となるよう予算要求しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サイクリングパラダイスNAGANO構築事業(走行環境整備)については、道路関連県単事業の中で対応可能な事業量を検討した上で予算要求しています。 ・サイクリングパラダイスNAGANO構築事業(情報発信事業) 6,540千円 ・ニーズ調査については、今後立ち上げる協議会での協議・検討事項とします。 ・「自転車の利用に関する条例(仮称)」を制定し、条例の内容や安全利用に関する広報啓発活動を行ってまいります。 	<p>県民文化部 くらし安全・消費生活課</p> <p>観光部 山岳高原観光課</p> <p>建設部 道路管理課</p>

地域 振興局	提案項目	提案概要	部局の対応	担当部 課(室)名
長野	サイクルツーリズムの推進 ～千曲川サイクリングロードを核とした賑わいのあるまちづくり～	<p>◆サイクルツーリズムの推進に向けた環境整備を行うとともに、全県統一の情報発信や気運醸成等に取り組みます。</p> <p>≪パッケージ化の内容≫</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自転車道を核とした賑わいのあるまちづくり事業 ○情報発信・状況調査事業 ○サイクリスト歓迎気運醸成事業～自転車と自動車の共存～ 	<p>○「サイクルツーリズムの推進」の提案については、局の要望を積極的に踏まえ下記の事業の中で対応が可能となるよう予算要求しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自転車道を核とした賑わいのあるまちづくりについては、サイクリングパラダイスNAGANO構築事業(自転車道整備)を含め、道路関連県単事業の中で対応可能な事業量を検討した上で予算要求しています。 ・サイクリングパラダイスNAGANO構築事業(情報発信事業) 6,540千円 ・ニーズ調査については、今後立ち上げる協議会での協議・検討事項とします。 ・「自転車の利用に関する条例(仮称)」を制定し、条例の内容や安全利用に関する広報啓発活動を行ってまいります。 	<p>県民文化部 くらし安全・消費生活課</p> <p>観光部 山岳高原観光課</p> <p>建設部 道路管理課 都市・まちづくり課</p>
長野	地域産品の広域的な販路開拓事業	<p>◆長野地域産品の知名度向上・需要拡大に向けて、県内外への販路開拓等を支援します。</p> <p>≪パッケージ化の内容≫</p> <ul style="list-style-type: none"> ○発酵食品「味噌・しょう油」の販路開拓強化 ○「NAGANO マルシェ」を運営する長野県観光機構への体制強化のための支援 	<p>○「地域産品の広域的な販路開拓事業」の提案については、下記の事業の中で対応が可能となるよう予算要求しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「発酵・長寿」情報発信事業 3,814千円 ・食品製造業振興ビジョンに基づき、長野県営業本部(仮称)において販路開拓に取り組んでいきます。 ・優れた県産品の販路拡大・ブランド力向上については、長野県営業本部(仮称)において、県全体の物産振興のあり方を検討した上で、県観光機構の機能拡充についても検討します。 	<p>産業労働部 ものづくり振興課</p> <p>観光部 山岳高原観光課 信州ブランド推進室</p>

地域 振興局	提案項目	提案概要	部局の対応	担当部 課(室)名
北信	暮らしを支える雪対策総合支援事業	<p>◆「暮らしを支える」総合的な雪対策の支援の実施により、豪雪地帯にあって、安心して生活できる基盤を創造します。(北信、北アルプス、長野地域振興局共同提案)</p> <p>《パッケージ化の内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○克雪住宅普及促進事業 ○特別豪雪地帯住宅除雪支援事業 ○安全対策講習会の開催(元気づくり支援金を想定) ○除雪ボランティアの育成・確保 (元気づくり支援金を想定) ○集落内水路を活用した消雪システムの維持・更新 (元気づくり支援金を想定) ○除雪機の集落への貸出(元気づくり支援金を想定) 	<p>○「暮らしを支える雪対策総合支援事業」の提案については、下記の事業の中で対応が可能となるよう予算要求しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・克雪住宅普及促進事業 7,454 千円 ・特別豪雪地帯住宅除雪支援事業 6,600 千円 	<p>企画振興部 地域振興課</p> <p>建設部 建築住宅課</p>

地域振興局長からの意見・要望への対応状況<H31 当初予算要求時点>

【現行事業への意見・要望】

地域振興局	現行事業名	事業概要	意見・要望の内容	部局の対応	担当部課(室)名
佐久	水産試験場技術指導費	◆佐久地域の特産である佐久鯉を小ロットで流通させ、飲食店等での消費を増やすため、冷凍技術の研究等を行います。	◆事業対象の拡大： 佐久鯉は1尾単位での販売が主流であり、民宿やペンションなど小規模宿泊施設等では取り扱いにくいことから、冷凍技術の活用により、小ロット（刺身用フィレ又は切り身）の真空パック包装での流通を可能となるよう要望します。	○佐久鯉の利用方法等に関する研究等実施の要望については、水産試験場試験研究費の中で対応が可能となるよう予算要求しています。	農政部 園芸畜産課
佐久	信州の森林づくり事業 低コスト造林一貫作業システム導入促進モデル事業	◆カラマツ林業の再構築を目指して、主伐を促進し、伐採後の再造林を行います。	◆事業対象の拡大： 佐久地域の森林においては、現在、伐期を迎えたカラマツ等が多く存在していることから、主伐の促進とともに、継続的な林業経営と県土保全のための再造林が可能となるよう要望します。	○確実な森林の更新とコストの低減を図るための要望につきましては、信州の森林づくり事業や、低コスト造林一貫作業システム導入促進モデル事業の中で対応します。	林務部 森林づくり推進課
佐久	県単道路改築事業	◆歴史文化と共存した戦略的なまちづくり～北国街道を活かした持続可能な街の創出～を実現するために、懐古園周辺の歩道等の整備を行います。	◆事業継続、予算要求： 小諸市と連携し、北国街道の歴史文化を活かしたまちづくりを推進していることから、小諸市懐古園周辺の歩道等整備を実施し、観光客等の安全性、利便性向上を図れるよう要望します。	○懐古園前の歩道の連続性を確保するための要望については、県単道路改築事業の中で対応可能な事業量を検討した上で予算要求しています。	建設部 道路建設課

地域 振興局	現行事業名	事業概要	意見・要望の内容	部局の対応	担当部 課(室)名
上田	県単河畔林整備事業 (森林づくり県民税活用事業)	◆河畔林整備予算の充実と活用対象区域を河川区域内まで広げることで、防災・減災を推進します。	◆事業対象の拡大、予算要求： 河川区域内の立木伐採の地域要望は多いが、既存の維持管理予算では危険木以外は対応できない状況。豪雨による河川増水時の防災・減災に向け、河川区域内の立木除去は急務であり、活用対象区域の見直しや河畔林整備予算の拡充を要望します。	○県管理河川区域内の立木伐採は第一義的には河川の維持管理予算により行われるべきものであるが、防災・減災のため取組を加速させる必要もあることから、今後制度拡充の可否を検討します。 ○防災・減災のため喫緊の必要がある河畔林整備については、森林税予算の前倒し執行も検討します。	林務部 森林政策課
南信州	地域交通ベストミックス構築事業（地域公共交通システム再構築支援）	◆市町村等が実施する公共交通の維持・確保に向けた取組（交通調査、実証運行、車両購入等）に対し補助します。	◆予算要求： 「地域交通ベストミックス構築事業」の新規採択が H30 年度で終了するため市町村等の行う「公共交通の新たな仕組みづくり」（例：貨客混載、タクシー定期券、ICT 利活用、自動運転等）に対する新たな支援制度の構築を要望します。	○現行事業の効果検証を並行して行いながら、要望意見を踏まえて新たな支援制度を検討します。	企画振興部 交通政策課
南信州	シューカツ NAGANO 学生・企業応援プロジェクト事業	◆産業界を担う人材確保のため、学生と県内企業との出会いの場を創出し、学生の県内就職を促進します。	◆事業対象の拡大： 「ふるさと信州就職説明会」及び「インターシップフェア」の開催場所に「中京圏」を追加することを要望します。 また、「信州エクスターンシップ」の開催場所に「南信州地域」を追加することを要望します。	○「インターシップフェア」、「シューカツ NAGANO 応援隊との交流会」を中京圏の名古屋で開催するよう予算要求します。 ○ふるさと信州就職相談会は、大学4年生の参加が少ないため中止の方針です。 ○信州エクスターンシップは、3年限定の事業として予算措置されており、今後の開催についてはゼロベースで検討します。	産業労働部 労働雇用課

地域 振興局	現行事業名	事業概要	意見・要望の内容	部局の対応	担当部 課(室)名
南信州	信州の農業資産魅力発信事業	◆ 棚田の持続的な管理・運営体制の構築を目的として、H30年度に「信州棚田ネットワーク」を立ち上げます。	◆ 予算要求： 「信州棚田ネットワーク」の活動の更なる充実のため、県下各地域の持ち回りで現地研修会を開催するよう要望します。	○ 棚田の現地研修会については、信州棚田ネットワーク推進事業の中で対応可能となるよう予算要求しています。 なお、具体的な実施内容は、H31年2月に設立予定の信州棚田ネットワークの中で検討していきます。	農政部 農地整備課
南信州	県産材活用加速化推進事業	◆ 「東京オリンピック・パラリンピック選手村ビレッジプラザへの部材供給協力者」の根羽村・川上村・天龍村が行う、県産森林認証材のプレカット加工及び輸送、並びに同取組のPR活動への補助を行います。	◆ 事業継続、事業対象の拡大： オリンピック・パラリンピック組織委員会のスケジュール変更に伴い、プレカット加工等の実施がH31年度となってしまうため事業の継続を要望します。 併せて提供木材の返還後の活用方法の検討及びPRに係る取組への支援を要望します	○ 県産材の活用の要望については、県産材活用加速化推進事業費の中で対応が可能となるよう予算要求しています。提供木材の返還後に係る支援については、今後検討していきます。	林務部 信州の木活用課 県産材利用推進室
南信州	地消地産による木の香る暮らしづくり事業	◆ 県産材に囲まれた地域づくり等を推進するため、 ・ 子どもの居場所の木質化 ・ 木のおもちゃ等の設置 ・ 観光地の公共サインの木造化等へ補助します。	◆ 事業対象の拡大： ・ 補助対象の追加を要望します。 ： 企業の従業員休憩所や食堂等の内装木質化、宿泊施設の内装及び調度品の木質化等 ・ 木材の素材優位性を活かしたヘルスケア製品に関する利用開発の取組を支援するため、「長野県次世代ヘルスケア産業協議会」における、木材のヘルスケア製品に対する企業ニーズとのマッチング機会の創出を要望します。	○ 民間施設への事業展開を図るため、H30年度実績等を分析し、より効果的な情報発信方法を検討します。なお、補助事業対象は、まずは子どもの居場所で成果を上げられるよう努めます。 ○ ヘルスケア企業のニーズを確認しつつ、協議会や関係機関と調整・検討していきます。	林務部 信州の木活用課 県産材利用推進室 産業労働部 産業政策課 産業戦略室

地域 振興局	現行事業名	事業概要	意見・要望の内容	部局の対応	担当部 課(室)名
木曾	観光地等魅力向上森林景観整備事業 (森林づくり県民税活用事業)	◆観光地の魅力向上を図るための森林整備等を行う経費に対して補助します。	◆予算要求、事業対象の拡大： 木曽らしい眺望景観づくりについては地域を挙げて推進しており、事業要望も多いため予算の増額を要望します。 また、当該事業で対応できない場合は、「地域発 元気づくり支援金」事業での支援を可能にするよう要望します。	○観光地等魅力向上森林景観整備事業については、内容を精査した上で必要な額を予算要求しています。 ○県が交付する補助金等の交付対象となる事業は「地域発 元気づくり支援金」の交付対象としないことから、観光地等魅力向上森林景観整備事業と元気づくり支援金対象事業のすみ分けを検討します。	林務部 森林政策課 企画振興部 地域振興課
松本	みんなで支える里山整備事業 (防災・減災) (森林づくり県民税活用事業)	◆「防災・減災」の観点から、未整備の里山のうち、科学的知見等を活用して、優先的に整備が必要な箇所の間伐を推進します。	◆事業対象の拡大： ライフライン等への影響が懸念される枯損木(白骨化木を含む)の伐採・更新について、当事業の対象とするよう要望します。 また、協定書の締結を不要にするよう要望します。	○「長野県森林づくり県民税に関する基本方針」において危険性が高い箇所については、防災・減災のための間伐を目的としていますが、保全対象に近接した枯損木の伐採等については、必要性、優先度等を考慮し、既存事業の活用も含め、対応を検討します。	林務部 森林づくり推進課
松本	観光地等魅力向上森林景観整備事業 (森林づくり県民税活用事業)	◆観光地の魅力向上を図るため、地域の景観に合致した森林整備等を推進し、観光地等の魅力向上を図ります。	◆予算要求： 景観上課題となっている枯損アカマツ林の整備が可能なように「観光地等魅力向上森林景観整備事業」の予算の増額を要望します。	○観光地等魅力向上森林景観整備事業については、内容を精査した上で必要な額を予算要求しています。	林務部 森林政策課

地域 振興局	現行事業名	事業概要	意見・要望の内容	部局の対応	担当部 課(室)名
北アル プス	農業を支える新たな担い手を 育てる事業	<p>◆「農業経営継承支援センター(仮称)」を設置し、以下の事業を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 農業経営継承コーディネーター配置 ・ 経営継承説明会、個別相談会の開催 ・ 経営継承を希望する経営体のデータベース化 ・ 新規参入者や定年後の就農志向者とのマッチング ・ 経営継承コストの初期負担軽減対策の実施(中古施設・機械リース事業の創設) 	<p>◆予算要求： 「終農」を検討している経営主がある程度元気なうちに農業経営を引き継ぐため、遊休化する農業資産を県域で情報共有し、円滑な経営継承を図れるよう要望します。</p>	<p>○農業経営の継承については、最終段階において土地・施設等の資産相続が障壁となっており、土地・施設等の資産継承の仕組みづくりについて、本年度から検討を開始してまいります。</p> <p>○永年性作物である果樹の園地の継承については、新たな受け手に渡るまでの維持管理等の経費を信州農業生産力強化対策事業の中で引き続き対応が可能となるよう予算要求しています。</p>	農政部 農村振興課
北アル プス	需要に見合った水田利活用・経営安定総合対策事業 信州地酒振興事業費	<p>◆水田水位センサーによる水管理省力化のため、深水管理を普及・徹底するため、センサー導入経費を補助します。</p> <p>また、生産技術・品質管理向上に向けた、情報交換の充実や全県レベルでの酒蔵、酒米生産者、J A、行政等による情報交換の開催、県外酒蔵に対する、高品質な県産酒米のPRを行います。</p> <p>さらに、日本酒の消費拡大のため、地元産米を使用した地元の酒及び高品質な酒米を使った酒のPRイベント(セミナー)の開催や酒蔵ツーリズムによる、酒蔵及び長野県産地酒のPRを行います。</p>	<p>◆予算要求： 高品質な酒米の生産振興や地元産酒米の使用拡大及び県外酒蔵へのPRに向けての環境整備、日本酒の消費拡大を強化することを要望します。</p>	<p>○水田の水位センサーについては、スマート農業導入加速化事業の中で対応が可能となるよう予算要求しています。</p> <p>○県産酒米「信交酒 545 号(山恵錦)」の知名度向上に向けた意見交換会やPRについては、主要穀類オリジナル品種戦略的拡大支援事業の中で対応が可能となるよう予算要求しています。</p> <p>○日本酒の情報発信については、引き続き強化してまいります。</p>	農政部 農業技術課 産業労働部 ものづくり振興課日本酒・ワイン振興室

地域振興局	現行事業名	事業概要	意見・要望の内容	部局の対応	担当部課(室)名
北アルプス	信州・食の“地消地産”推進事業	◆県内仲卸業者の県内流通網を活用した青果物の県内流通・販売の取組を調査し、地域内流通とのマッチングを行うモデルを構築・普及します。	◆予算要求： 宿泊（観光）施設と農家の相互理解による、地元農産物の利活用促進に向けた地元産・県内産農産物の供給体制の構築を要望します。	○宿泊施設へ県産食材を供給する仕組みづくりについては、信州・食の“地消地産”推進事業（ホテル・旅館等での信州産農産物活用促進）の中で地域振興局と連携して対応が可能となるよう予算要求しています。	農政部 農業政策課 農産物マーケティング室
北アルプス	森林の強靱化に向けた事前防災対策の推進事業	◆机上で抽出した対象箇所での現地調査を調査事業者へ委託し、荒廃森林整備計画を作成します。	◆予算要求： 要整備森林の現地調査を委託事業として発注することにより、荒廃森林整備計画の作成を推進し、保安林整備の着実な推進が図れるよう要望します。	○要整備森林の調査委託については「森林の強靱化に向けた事前防災対策の推進事業」の中で対応が可能となるよう予算要求しています。	林務部 森林づくり推進課
北アルプス	松林健全化推進事業 (松くい虫対策見える化・管理事業)	◆被害の将来予測に基づく対策を地図上に落とし込んだ「松くい虫被害対策戦略マップ」を作成します。	◆予算要求： 松くい虫被害への対処には、市町村境を超えた対策が必要であり、現場で被害対策を担う市町村や林業事業者が、より効果的に対策を実施できるように、被害拡大の動向予測を踏まえた「広域的な被害対策の戦略」を作成するよう要望します。	○被害対策の事業主体であり、地域の実情や森林所有者の意向等を熟知する市町村を中心に、県が作成する「被害の見える化マップ」等を活用し、地域振興局林務課が技術支援を行いながら、連携して対策の立案等を進めてまいります。	林務部 森林づくり推進課

地域 振興局	現行事業名	事業概要	意見・要望の内容	部局の対応	担当部 課(室)名
北アル プス	県産材振興対策事業	◆多種多様な広葉樹製品を購入できる常設展示場を設置します。	◆予算要求： 広葉樹のビジネス化を推進するために、多種多様な板材等の展示・販売による集客効果や販売促進効果を検証し、広葉樹製品の地消地産の仕組みを構築するよう要望します。	○地域の特性を踏まえた取組みであり、まずは北アルプス地域振興局管内において試行的に実施していただくとともに全県的な展開が可能か検討します。	林務部 信州の木活用 課県産材利用 推進室
北アル プス	森林組合経営改善支援事業	◆長野県森林組合連合会に「森林組合経営安定基金」を設置し、低利子融資制度を創設します。また、森林組合の経営・運営上の課題把握と改善を図るため、県森連主導で人材の派遣制度を創設します。	◆予算要求： 抜本的な経営再生支援策として、無利子または市場金利を下回る低利融資制度を創設することを要望します。また、各森林組合が抱える課題に応じて、一定期間、必要な人材を派遣し、経営基盤強化と体質改善が図れるよう要望します。	○長野県森林組合連合会へ提案の趣旨を伝え、制度創設の可否、必要性等を含め検討してまいります。	林務部 信州の木活用 課
北アル プス	観光人材育成強化事業	◆県観光業インターンシップ推進協議会による学生インターンシップの受入体制を構築します。	◆予算要求： 北アルプス地域をフィールドとした、学生インターンシップ受入体制の構築をモデル的に実施するよう要望します。	○H31年に日本学生観光連盟と全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会が共同で行うインターンシップ事業を長野県旅館ホテル組合連合会青年部が長野県内に誘致しており、実施の場合は支援策を検討してまいります。	観光部 観光誘客課

地域 振興局	現行事業名	事業概要	意見・要望の内容	部局の対応	担当部 課(室)名
北アル プス	移住・交流推進事業費	◆地域に関心のある都市住民と地域住民との都市部での交流イベント(一次会)と、都市住民が地域を訪れ、ヒト、コト、モノを体感するイベント(二次会)をセットで開催し、地域とのつながりをつくり、つながりを継続することにより、将来的な二地域居住や移住に繋がります。	◆事業対象の拡大： H30年度に北ア振興局で実施する、都市住民と地域を結びつける取組を他地域でも実施し、つながり人口の増加が図れるよう要望します。	○本年度、長野市と小川村で実施している地域プラットフォーム構築事業について、他地域への展開を図るとともに、県内外で都市住民と地域とがつながるきっかけとなるイベントを開催するための経費をH31年度当初予算で要求しています。	企画振興部 地域振興課楽 園信州・移住推 進室
北アル プス	移住・交流推進事業費	◆農産物直売所を「農ある暮らしサポート直売所」として指定するとともに、農業の相談対応できる者を「農ある暮らしサポーター」として登録し、移住者等の相談・指導等に対応します。	◆事業対象の拡大： 移住者等の「農ある暮らし」をサポートするとともに、農産物直売所の活性化や地消地産の推進を図るよう要望します。 また、サポートする取組を移住希望者向けの情報発信ツールとして活用することを要望します。	○関係部で連携し、既存の取組の中で移住者の相談・指導等に対応します。	企画振興部 地域振興課楽 園信州・移住推 進室
長野	学力向上を目的とした学校教育活動支援事業	◆2020年度からの新学習指導要領の施行を見据えた外国語指導体制の充実とグローバル社会に対応できる人材の育成をします。	◆事業対象の拡大： 国の「学力向上を目的とした学校教育活動支援事業」において、いわゆるNON-JETのALT(都道府県等及び市区町村において直接雇用されるNON-JET)に係る経費を補助対象としてよいこととされているが、県においてその受け皿となる対象メニューがないことから、希望する事業を実施できない管内市町村があるため、当該補助事業に係る対象メニュー創設を要望します。	○当該補助対象メニューの追加に当たっては、補助事業費が多額になることから、国に補助金予算の増額を要望するとともに、既に実施している県事業(少人数教育、スクール・サポート・スタッフ等)など補助制度全体のあり方を考える中で検討します。	教育委員会 義務教育課

地 域 振興局	現行事業名	事業概要	意見・要望の内容	部局の対応	担 当 部 課(室)名
長野	文化財保護事業補助金	<p>◆文化財の確実な保護、継承を図るとともに、文化財活用による観光振興や地域振興を促進します。</p>	<p>◆予算要求： 文化財保護事業補助金について、国庫補助事業における県の随伴補助率実績（要領で規定された3%）が、要綱で規定された率（25%以内）より大幅に低く、管内市町村からも改善意見が出されているため、補助率引き上げを要望します。</p>	<p>○文化財の補助は、国、県、市町村の役割分担により補助しており、全体の補助制度のあり方を考える中で検討します。</p> <p>○修理、防災等の補助要望があったものを支援できるよう、予算要求しています。</p>	<p>教育委員会 文化財・生涯学 習課</p>
北信	地域森林計画編成事業（森林地理情報システム運用業務）	<p>◆森林地理情報システム（森林GIS）の保守・運用により森林経営計画の作成や信州の森林づくり事業補助金の検査等を、効率よく実施します。</p>	<p>◆事業対象の拡大： 境界明確化情報の森林GISへの反映について、速やかに反映できるよう H31 年度から導入予定の「森林環境譲与税（仮称）」を財源に、専門業者への委託により実施することを要望する。</p>	<p>○全作業を委託により実施することはシステムの困難なため、委託と直営作業を組み合わせる方向で予算要求等を検討しています。</p>	<p>林務部 森林政策課</p>